

# 令和4年度 富山県PTA連合会活動方針

- 【基本理念】 「子どもは、家庭で育て、学校で鍛え、地域で磨く」
- 【目的】 「保護者と教員が協力し、児童生徒の健全育成と教育環境の充実を図る」
- 【スローガン】 「子どもたちの幸せな未来を全力応援！ ～ワンチームとやまPTA～」

- 【活動指針】
  - 1 県内市町村PTA（以下「地区PTA」という）、単位PTAの課題と要望を聴取し行政に提案する。
  - 2 県内地区PTA、単位PTAの情報共有の場を設ける。
  - 3 教育関係団体との情報交換会の開催、相互連携に積極的に取り組む。
  - 4 現下の環境に応じた、会員の研修並びに広報に関する事業を実施する。
  - 5 会議では、できる限り参加者全員に発言の機会を設ける。

## 1 はじめに

ここ数年、新学習指導要領の本格実施、ICT教育の導入、部活動の地域移行、教員の働き方改革など、学校を取り巻く環境は大きな変革期を迎えています。また、子どもたちの目線に立てば、コロナ禍での行動制限、学校行事の自粛、部活動の休止などによって、目に見えないストレスを受けていることが予想されます。

このような中で、「子どもたちの幸せな未来」実現のために、私たち県PTA連合会はどのような役目を果たすことができるのでしょうか。

言うまでもなく、教職員と相互に連携し、学校の身近で子どもたちの教育環境の改善に携われるのは単位PTAです。また、各地区の教育環境の改善について、市町村に提言・要望できるのは地区PTAだと思います。

そう考えると、私たち県PTA連合会の役割は地区PTA、単位PTAではなし得ない活動を行うこと、すなわち

- 〔1〕 地区PTA（単位PTA）のよき実践例を共有する機会を設けること、  
地区PTA（単位PTA）に向けて、先回りした情報発信、研修の機会を提供すること  
➡ 地区PTAの活動にフィードバック

〔2〕 地区PTA並びに県の教育関係団体と連携し、その要望を集結して、県に提案することの2点に集約できるのではないかと考えています。

昨今、都会では「PTA不要論」なども聞かれるようですが、コロナ禍により各所で「分断」が露呈する中、「学校・家庭・地域・行政」の接着剤としてPTA活動が活発に機能している地域は、子どもたちの教育環境も豊かなものであるととらえています。

- PTAのない社会とPTAのある社会
- 県PTAの活動のある富山と県PTAの活動のない富山

各地区PTAの熱い取組を共有して行政に届け、各地区へ還元する県PTA、そして「子どもたちの幸せな未来を全力で応援する」県PTAを、各地区PTAの皆さんとワンチームで取り組んでいきたいと思ひます。皆様のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

## 2 具体的な活動内容

- ① 地区PTA、単位PTAの情報を共有する活動  
➡ ■ワンチームとやま委員会、■広報委員会、□地区P会長情報交換会、□理事会
- ② 地区PTA、単位PTAに向けて研修の機会、先進的な情報を提供する活動  
➡ ■研修委員会、■家庭教育／教育環境委員会、■会員大会実行委員会
- ③ 地区PTA、単位PTA、教育関係団体の要望を集約し、県へ要望する活動  
➡ ■総務委員会、□役員会
- ④ 各種コンクール、「こども110番の家」事業、顕彰事業の取組等